

川辺小だより 12月号

春日部市立川辺小学校
平成29年12月1日

進んで学び考える子 (知恵いっぱい) 思いやりのあるやさしい子 (笑顔いっぱい) 元気で粘り強い子 (元気いっぱい)

川辺小ホームページ <http://www.kawabe.av-center.kasukabe.saitama.jp/>

命には終わりあり 能には果てあるべからず

校長 長谷川 博

11月22日に東中野ふれあい公園で本校の持久走大会を催しました。低学年は約800m、中学年は約1000m、高学年は約1400mで競い、スタートした子どもは全員が完走しました。運動だけではなく、算数の問題を解くにも速い子と時間のかかる子がいます。走りて差がついても、学校に戻ってからの満足げな顔に、ゴールテープを切った者だけに許された喜びが表れていました。この日、子どもたちは、長い道のりを走りました。しかし、それで運動や学習が終わったわけではありません。

一方、11月は、市内小・中学校で多くの研究発表会が行われました。本校でも、大学の先生をお招きした校内授業研究会を2回実施しました。学校では、休み以外の日には毎日、授業を行っています。教員は、その職に就く前に大学等で教育について学び、免許を授与されています。それでも、法律には「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研修と修養に努めなければならない」と規定されています。私たちにとって、研究と修養、すなわち研修は義務なのです。なぜでしょうか。

表題の「命には終わりあり 能には果てあるべからず」は、「初心忘るべからず」という名言でも有名な室町時代の猿楽師、世阿弥の言葉です。果てが無いのは、能に限りません。芸術、学問、スポーツ、仕事など、すべてのものに果てがありません。極めようとするほど、「果て」は、さらに「果て」に遠ざかってしまうものです。11月28日の授業研究会で指導された大学の先生はおっしゃいました。

「今日の授業は、よい授業でした。だからこそ、授業をよりよくするためには、どうしたらよいかという「提案」をします。よい授業であっても、さらによくしようとすると終わりが無いものなのです。」

まさに、「能には果てあるべからず」というご指導をいただき、授業者をはじめ、本校教員は満足げな顔、そうです、持久走大会を走り切った子どもたちと同じ顔をしていました。

さて、このところ、元校長の訃報が毎日のように、もたらされています。私のようなオールドエイジの者が若輩であった頃、鬼軍曹のように指導、というよりは、しつけをしてくださった方々です。現職の校長や教頭は、そうした「しつけ」によって、学校を任される立場になりました。恩人たちの訃報に接するたびに感謝、残念、決意などの気持ちが湧き上がってきます。時代の進展とともに、教育も進歩していかなければなりません。私が若年の頃になかったネットいじめやプログラミング教育などに対応するだけでなく、今は亡き恩人たちの礎(いしずえ)の上に築いた「よりよい授業」をしなくてはならないのです。

まさに「命には終わりあり 能には果てあるべからず」です。私自身にも天寿を全うする日が訪れます。そうであっても、教育の進歩には終わりが訪れません。教員は幸せ者です。極めようとしても遠ざかってしまう果ての無い仕事に就いているからです。打ち込む甲斐のある仕事です。授業力向上により、子どもたちを成長させるだけでなく、私たちが常に研修と修養を続ける姿により、子どもたち自身が打ち込める何かを探し当てようようにしたいと考えます。果てが無いのは、能と教育だけにとどまりません。皆様が今、取り組んでいらっしゃることに終わりが無いものと確信しております。

学校公開・川辺小ふれあいフェスタ 11/11(土)

今年「地域とのふれあい(交流)」をテーマに「川辺小ふれあいフェスタ」を行いました。午前中の学校公開では、学校評議員の皆様にもご参観いただくなど、子どもたちの学習の様子を多くの方にご参観いただきました。オープニングセレモニーでは、子どもたちの考えたスローガンに、PTA役員の皆様が「ほかほか賞」「INFINITY賞」「花も実もある賞」など、学年やスローガンに応じたすてきな賞を付けてくださいました。本校のマーチングバンドクラブの演奏の後、恒例となりました飯沼中学校吹奏楽部の皆さんによる楽しくてかっこいいすてきな演奏を聞かせていただきました。

午後からは、PTAの皆様やボランティアの皆様のご尽力による心がほっこりする出し物や元気が出る出し物、楽しい体験活動、3年ぶりのバザーなどに、子どもたちは大喜びで楽しい時間を過ごすことができました。ご尽力いただきました皆様、フェスタにご来校いただきました地域の皆様に心より感謝申し上げます。



スーパー元気・さわやか集会 11/7(火)

地域の方や保護者の方、各学校の代表の人が集まり、正風館で「スーパー元気・さわやか集会」が行われました。川辺小学校からは、代表で11名の5、6年生が参加し、川辺小学校の良いところを、3つの視点「知恵いっぱい(読書活動)」「笑顔いっぱい(朝マラソン「おは走」)」「元気いっぱい(縦割り活動・「なかよしスローガン」)」の3つの視点で紹介しました。その後は、中学生や大人の方と一緒に小グループに分かれて行うディスカッションに参加しました。違った立場からの考えを聞くことのできる貴重な体験ができました。



精一杯走り切りました！持久走大会 11/22(水)

絶好の持久走大会日和の中、東中野ふれあい公園にて、平成29年度の持久走大会を行いました。タイムの速い・遅いや順位の違いはありますが、参加者全員が完走しました。苦しくても最後まで走り切った子どもたちの顔は、どの顔もとても輝いていました。応援ありがとうございました。

